

川崎市SDGsプラットフォーム分科会 活動報告書

提出日

2024年3月27日

| | |
|------|-------------------------------------|
| 分科会名 | 「セクシュアリティとジェンダーのフェアネス爆上げproject」分科会 |
|------|-------------------------------------|

| | |
|------|-------------------------------|
| 分科会長 | 事業者名 別紙「活動計画書（第2号様式）」のとおり。 |
| 担当部署 | |
| 担当者名 | |
| メール | |
| 電話番号 | |

(1) 活動報告

別紙「成果報告書」のとおり。

(2) 関連するSDGsのゴールとゴール達成に向けた具体的な取組内容

別紙「活動計画書（第2号様式）」のとおり。

(3) 参加メンバー（事業者名）

別紙「活動計画書（第2号様式）」のとおり。

セクシュアリティとジェンダー のフェアネス爆上げproject

2024年3月27日

分科会成果報告会
@川崎市役所新本庁舎

柳田正芳
(かわさき包括的セクシュアリティ教育ネットワーク)

どういう分科会？

目的・趣旨

川崎市民全員がジェンダーや包括的性教育に関する質が高く有益な情報に容易にアクセスできるよう貢献するとともに、ジェンダー平等や男女共同参画の実現に向けた行動ができる市民を増やすことを目的に活動します。

★ジェンダー平等や男女共同参画について
－情報へのアクセスの向上
－行動できる市民を増やす

どういう分科会？

分科会イメージ

参加する各団体が横連携する基盤となるとともに、専門家や有識者との連携により参加団体の理解の向上を目指す。また外部から寄せられる依頼に参加団体をマッチングし、分科会内で蓄えた知見を外部に波及させていく。

専門家

有識者

連携

依頼

最適な参加団体をマッチング

分科会 = 横連携のプラットフォーム

分科会構成団体

- かわさき包括的セクシュアリティ教育ネットワーク Csexologue
- ジェンクロス・カワサキ
- yellowRocket合同会社

活動報告①（分科会設立時の5か年計画）

1年目：（仲間を集める）川崎市内の協働する組織や団体と繋がり横連携できる基盤を整える

2年目：（川崎市内の専門家とつながる）川崎市内外の有識者との連携や先進事例のチーム感を醸成

3年目：（川崎市外や国外の専門家とつながる）過去2年の活動を基盤とし、
市外や国外の専門家との連携も深める

4年目：（川崎モデルをつくる）川崎市内外の有識者と連携し、
ジェンダー・セクシュアリティ業界の日本におけるジ
ェンダー先進地域事例をつくる

5年目：（川崎モデルを広げる） 前年度の活動を川崎外にも発信し、川崎ブランドの貢献に寄与する

活動報告②（1年目の活動の報告）

1年目：（仲間を集める） 川崎市内の協働する組織や団体と繋がり横連携できる基盤を整える



分科会に所属する構成団体それぞれの活動として、
川崎市内を中心に多くのつながりを構築することができた。

さらなる横のつながりを2年目以降も継続して募集したい。

活動報告②（1年目の活動の報告）

■かわさき包括的セクシュアリティ教育ネットワークCsexologue



7月, 12月
かわさき -教職員×地域の大人-
性教育ラウンドテーブル



8月
地域密着型CSE未来会議
(AIDS文化フォーラムin横浜にて)



8月～
カワセク保健室カフェ
(Fun Eat Makers 武蔵新城にて)

活動報告②（1年目の活動の報告）

■ジェンクロス・カワサキ



ワークショップ開催 / カード展示

分科会がスタートした6月以降、ジェンダーもやもや発見カードを使ったワークショップ開催やパネル展示を通年に渡って行った。ワークショップは9回(招待・貸与も含む)、展示は4回実施した。(写真は令和5年度川崎市男女平等推進週間でパネル展示した時のもの)



記事寄稿 / 講演

ジェンダーに関する記事寄稿や講演活動を行った。記事は3件、講演は2件行った。(写真は現代性教育研究ジャーナル9月号に寄稿したもの)

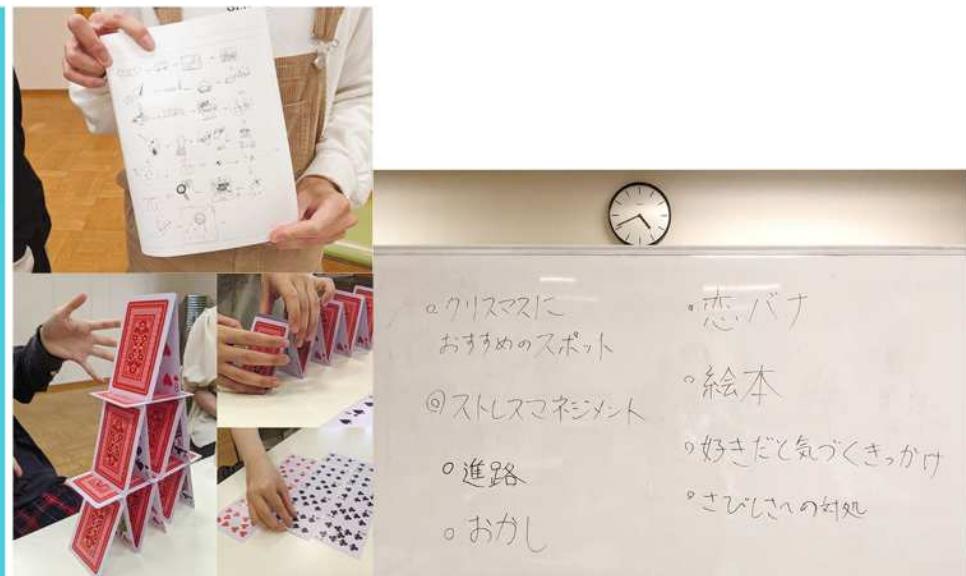


カードの遊び方動画制作

ジェンダーもやもや発見カードの遊び方をまとめた動画および司会者用マニュアルを作成した。(画像は動画の主要画面をキャプチャしたもの、ジェンクロス・カワサキの公式YouTubeで視聴できる。)

活動報告②（1年目の活動の報告）

■ yellowRocket合同会社



6月、9月、10月、12月、24年2月 LGBTQ+ユースの居場所「マーブルリバー」開催

活動報告②（1年目の活動の報告）

■ 連携

いづれもカワセクがジェンクロス・カワサキから「ジェンダーもやもや発見カード」をトライアルで借りて実施したワークショップ。遊び方動画やマニュアル制作のフィードバックの場としても活用。



10月
ジェンダーのもやもやユースと
語ろう！メセナフォーラム2023
@メセナおおた



12月
かわさき -教職員×地域の大人-
性教育ラウンドテーブル



1月
和光鶴川小学校 生と性のサークル
@東京都町田市

関連するSDGsのゴール

- ① 目標3 「すべての人に健康と福祉を」
- ② 目標4 「質の高い教育をみんなに」
- ③ 目標5 「ジェンダー平等を実現しよう」
- ④ 目標10 「人や国の不平等をなくそう」
- ⑤ 目標16 「平和と公正をすべての人に」
- ⑥ 目標17 「パートナーシップで目標を達成しよう」

ゴール達成に向けた具体的な取組内容 (分科会設立時に決めたもの)

- 1) 参加団体・関連団体同士の情報交換の場づくり
- 2) 各団体の活動内容を川崎市内で発展・啓蒙する横連携の仕組みづくり
- 3) 川崎市民が質の高いジェンダーや包括的性教育に関する有益な情報に容易にアクセスできる環境づくりへの貢献
- 4) 川崎市内のジェンダー・セクシュアリティ分野や環境の向上に寄与する諸活動
- 5) 川崎市内でジェンダー・セクシュアリティ分野に興味関心がある組織や団体へのエンパワメント

ゴール達成に向けた具体的な取組内容 (1年目に行ったこと)

- 1) 参加団体・関連団体同士の情報交換の場づくり
- 2) 各団体の活動内容を川崎市内で発展・啓蒙する横連携の仕組みづくり
- 3) 川崎市民が質の高いジェンダーや包括的性教育に関する有益な情報に容易にアクセスできる環境づくりへの貢献
- 4) 川崎市内のジェンダー・セクシュアリティ分野や環境の向上に寄与する諸活動
- 5) 川崎市内でジェンダー・セクシュアリティ分野に興味関心がある組織や団体へのエンパワメント

ゴール達成に向けた具体的な取組内容 (1年目に行ったこと)

1) 参加団体・関連団体同士の情報交換の場づくり

「参加団体・関連団体同士の情報交換の場づくり」について、分科会に所属する構成団体それぞれの活動として実施することができた。

この取り組みでつながった人々をつなげる機会を分科会として作ることで、横連携の構築という次のステップに進むことができる。